

# 平成31年度 観光産業の生産性向上推進事業

- 宿泊業をはじめとした観光産業では、他産業と比較して相対的に生産性が低い状況・加えて、宿泊業においては深刻な人手不足が生じており、今後も拡大していくものと見込まれる。また、訪日外国人旅行者数の増大や宿泊者・旅行者のニーズの多様化など経営環境が大きく変化しており、従来の経営ノウハウから脱却し、変革する必要がある。
- このため、生産性向上に関する取組の好事例の共有等やA I等の導入により、宿泊施設や旅行会社等の生産性向上・高付加価値を促し、地域の核となる観光産業の活性化を図る。

## 事業の内容

### ① 宿泊施設の生産性向上推進事業

I C T等の活用により宿泊施設単体の生産性向上を支援するとともに、各宿泊施設間の連携を促し、地域の宿泊施設全体の生産性向上を図るためのモデル事業を実施

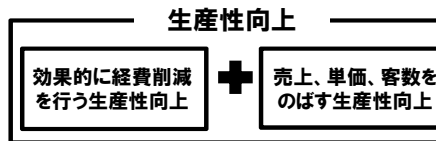
【各宿泊施設の生産性向上】

- ・ 経営者のスキルアップや意識改革のためのワークショップを実施



【宿泊施設等の連携による生産性向上】

- ・ 複数の宿泊施設での社員の共同活用や滞在型体験プログラムの共同開発等のビジネスモデルを構築



ウェブ・専門誌等の活用による優良事例の横展開、業界全体への波及

### ② AI（人工知能）等導入による旅行・宿泊サービスの高度化事業

AIツール等の活用による旅行・宿泊サービスの高度化の検証のためのモデル事業を実施。

AI等活用イメージ

SNS、ビッグデータ  
外国人旅行者データ等

旅行者・宿泊者の  
ニーズ把握

DMO※ 旅行会社 宿泊事業者

高度化イメージ

- ・ 国内の隠れた観光資源の発掘
- ・ 個人の好みを踏まえたより高品質な旅行・宿泊サービスの開発や適正価格での提供

※DMO(観光地域づくりの舵取り役): Destination Management/Marketing Organization